

2026 年 10 月 15 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ビ ジ ョ ン
代 表 者 名 代表取締役会長 CEO 佐野 健一
(コード番号：9416 東証プライム)
問 合 せ 先 取締役 CFO 中本 新一
(TEL. 03-5287-3110)

株式会社ビジョン、「2026 CRMベストプラクティス賞」通算15回目の受賞

「人と人をつなぐ。」「世界をつなぐ。」のテーマのもと、グローバルWiFi事業、情報通信サービス事業、グランピング・ツーリズム事業を展開する株式会社ビジョン（本社：東京都新宿区、代表取締役社長COO：大田健司、以下 当社）は、CRM〔※1〕で成果を上げている企業・組織・団体を表彰する「2026 CRMベストプラクティス賞」ならびに「継続賞」に選ばれました。



当社の受賞は、今回で通算15回目となります。当社は、今後も顧客中心主義経営を推進し、提供価値の強化に取り組むことで、より一層お客さまとの関係を継続的に深め、世の中に貢献してまいります。

※1 CRM:Customer Relationship Managementの略。企業が顧客と長期的な関係を築く経営手法。

受賞内容

株式会社ビジョン

《継続賞》

「AI活用安定対応チャレンジモデル」

当社は、AIを人の代替ではなく、人の対応力を高める手段と位置づけ、CRM基盤をさらに進化させるとともに、「グローバルWiFi®」をご利用のお客さまに対し、AIを活用したサービスの改善・拡充を進めてきました。

取り組みの一部として、法人向けのお客さまサポート窓口では、独自に運用する専属コーチングAIの応対分析によってオペレーターの振り返りを支援することで、法人専用プランの提案成功率の向上や、応対品質の向上・均一化につなげることができました。また、物流面でも、AIを活用した検品・進捗管理により、取扱商品が多様化する中で安定した出荷品質を維持しています。

加えて、お客さまのお困りごとをお聴きしたアンケート結果から、サービス面でもAIを活用した「AI電波改善プラン」の提供を2026年8月から開始しました。こうした取り組みを通じて、「グローバ

ルWiFi®」をご利用のお客さまのニーズや渡航スタイルの変化に対応し、顧客接点やサービスが広がる中でも、AIと人がそれぞれの強みを生かし、安定した顧客対応とサービス提供を目指す姿勢が評価されました。

CRMベストプラクティス賞

一般社団法人CRM協議会主催の「CRMベストプラクティス賞」は、“顧客中心主義経営 (CCRM: Customer Centric Relationship Management)” の実現を目指す企業・官公庁・団体に対し、その取組みや成果を評価・表彰するものです。

ビジョンの過去受賞履歴

2015・2016・2017・2018・2019・2021・2022・2023・2024・2025年度 CRMベストプラクティス賞 継続賞

2013・2014年度 CRMベストプラクティス賞

2012年度 CRMベストプラクティス賞 大星賞

2009年度 CRMベストプラクティス賞

株式会社ビジョン 会社概要



「世の中の情報通信産業革命に貢献します。」を経営理念に掲げ、コーポレートスローガンである“More vision, More success.”に沿い、より先見性のある選択で、お客さまにより多くの成功を得ていただくべく、情報通信分野における事業を主軸に、サービスを提供しています。

- ・商号：株式会社ビジョン
- ・東京証券取引所プライム市場（証券コード：9416）
- ・代表者：代表取締役社長COO 大田健司（おおた けんじ）
- ・本社所在地：東京都新宿区新宿6丁目27番30号新宿イーストサイドスクエア8階
- ・設立年月：2001年12月（創業1995年6月）
- ・資本金：2,937,000,000円
- ・ホームページ：<https://www.vision-net.co.jp/>
- ・IRライブラリ：<https://www.vision-net.co.jp/ir/>
- ・事業内容：

1. グローバルWiFi事業

海外事業／国内事業

2. 情報通信サービス事業

固定通信事業／移動体通信事業／ブロードバンド事業／OA機器販売事業／インターネットメディア事業

3. グランピング・ツーリズム事業

4. その他

以上